

C09 自治体職員のための金融基礎講座(資金運用のリスクと管理③)	
平均所要時間	60分
対象業務	財政、起債、資金運用、地方公会計、公営企業各事業、管理職の方
難易度	★★☆
学習の目的	銀行預金および債券のそれぞれについて、リスクの内容、管理方法、運用手法等の相違点や留意点を理解する。
前提知識	特になし
学習目標	「学習の目的」と同様
コース構成	<p>1. 預金のリスクと管理 [20:51]</p> <p>預金保険制度 / 預金保険での保護対象 / 貯金保険制度(農林水産系金融機関用) / 金融危機での金融機関の破綻 / パイオフ凍結と解禁 / 2002(平成14)年2月の総務省通知 / 相殺による預金保全 / 相殺枠管理事例 / 【参考】「名寄せ」とは / 【参考】銀行の預金相殺規定の例 / 【調査結果】パイオフ対策 / 金融機関の経営状況の把握 / 預金運用の留意点</p> <p>2. 債券のリスクと管理 [7:57]</p> <p>債券の分類 / 令和7年度政府保証債発行予定額(機関別・年限別) / 政府関係機関債等の非政府保証債の例(2024年度～) / スプレッドの構成要素 / 運用の長期化と価格変動リスクの拡大 / 金利変化と残存期間に関する大まかな説明 / 【参考】金利変動による価格変動の実例 / 【参考】地方公会計での債券の会計処理 / 債券運用の留意点</p> <p>3. 債券運用の手法 [27:54]</p> <p>債券運用効率を高めるために / 基金の一括運用 / 一括運用の効果 / 資金管理の強化1 / 資金管理の強化2 / 売り現先取引(資金調達)/当座貸越 / 【参考】団体全体の資金管理 / 高利回りの債券を選ぶ(信用リスク・流動性リスクの差) / 高利回りの債券を選ぶ(満期までの長さについて) / 債券ポートフォリオの構築 / 基金(積立金)性質ごとにみた要件と運用手法の組合せ(ポートフォリオ) / 財政調整基金の見極め / 減債基金の見極め / 特別目的基金の見極め / 果実運用型基金の見極め / ポートフォリオ戦略～ラダー運用 / ラダー構築イメージ / 【参考】地方自治体のラダー運用(アンケート結果) / 【参考】キャッシュフロー・マッチング / 【参考】金利予測に基づく運用 / 【参考】債券市場の現実(2013年～2018年)10年債 / 【参考】債券市場の現実(2019年～2023年)30年債 / 【参考】地方公共団体の入替売買(アンケート結果) / 証券会社の選定 / 「買い現先」について(資金運用)</p> <p>【参考】「出前講座」「実務支援」(個別相談)のご紹介 [2:59]</p>